

# 歴史文化資源の保全・活用 によるまちづくり

## ★近代産業遺産を守り育てる検討会

山梨県甲州市  
(勝沼ぶどうとワインの里地区)

明治から昭和初期にかけて造られた「近代産業遺産」を保全・活用し、これらとワイナリーを結ぶ周遊散策コースを整備することにより、観光客の受け入れ態勢を整備・充実！



↑近代産業遺産を活用したハード整備



近代産業遺産  
サインシステム



↑ガイドツアーなどのソフト事業も実施

### POINT

- ・観光拠点を遊歩道で結ぶ「勝沼フットパス」を整備するとともに(ハード整備)、住民や学識者による「まちづくりプロジェクトチーム」を組織して検討会やまち歩きなどを開催するなど、ソフト事業にも力を入れている。
- ・「ワイナリー来訪者数」、「駅乗降客数」、「地区内宿泊者数」を評価指標として目標値を設定し、その増加に向けた取り組みを推進している。